

平成29年度第2回射水市生活支援・介護予防サービス推進協議会

日時：2月19日（月）午後2時

場所：庁舎2階 202会議室

次 第

1 開 会

2 議 事

- (1) 総合事業指定サービス事業の状況等について
 - 要支援相当者申請状況 【資料1-1】
 - 総合事業指定事業所サービス利用状況等 【資料1-2】
 - 通所型サービスCの実施状況等について 【資料1-3】
- (2) 射水市地域支え合いネットワーク事業の進捗状況等について 【資料2】
- (3) 平成30年度人材育成の取組みについて(案) 【資料3】
- (4) 今後のスケジュール(案)について 【資料4】

3 閉 会

射水市生活支援・介護予防サービス推進協議会委員名簿

	団体名	役職	氏名
高齢者福祉に関し識見を有する者	射水市社会福祉協議会	副会長	門田 晋
	射水市老人クラブ連合会	会長	若林 忠雄
	富山福祉短期大学	社会福祉学科介護福祉専攻専攻長・准教授	宮嶋 潔
地域における連携及び支援体制の関係者	射水市地域振興会連合会	常任理事	宮田 雅人
	射水市民生委員児童委員協議会	会長	中川 由紀子
	射水市シルバー人材センター	総務・事業課長	小井 雄三
	射水市ボランティア連絡協議会	副会長	義本 幸子
介護サービス提供事業者	社会福祉法人 小杉福社会	特別養護老人ホームエスポワールこすぎ 施設長	松浦 佳紀
	社会福祉法人 射水万葉会	在宅介護事業部 在宅介護ケア室課長	森田 洋子
民間企業関係者	射水商工会議所	事務局長	砂原 良重
	射水市商工会	事務局長	小林 誠
地域包括支援センターの代表者	大門・大島地域包括支援センター	センター長	田中 寿和

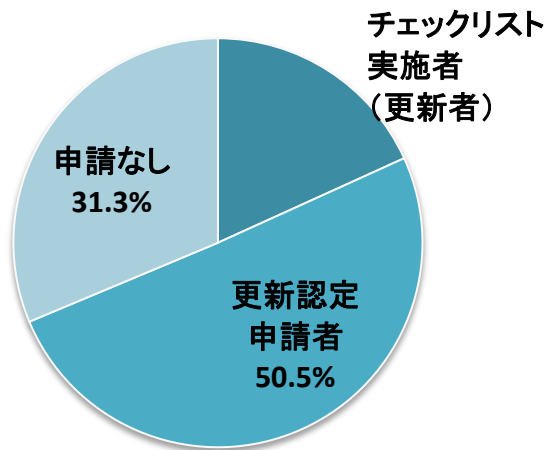
協議会 会長	宮嶋 潔
協議会 副会長	門田 晋

◆H29.11月末(H29.3月末～H29.10月末要支援認定期限者)の申請状況

依頼届出包括	チェックリスト実施者(更新)	申請なし	認定申請	更新勸奨	包括ごとのチェックリスト実施率
新湊西包括	53	49	84	186	新湊西 28.5%
新湊東包括	11	60	86	157	新湊東 7.0%
小杉・下包括	29	35	61	125	小杉・下 23.2%
小杉南包括	24	40	54	118	小杉南 20.3%
大門・大島包括	18	47	89	154	大門・大島 11.7%
市外	0	1	0	1	
計	135	232	374	741	

更新対象者	741		
チェックリスト実施者(更新者)	135	チェックリスト実施率(更新者)	18.2%
更新認定申請手続き	374	更新認定申請率	50.5%
申請なし	232	申請なし	31.3%

平成29年11月末時点のチェックリスト実施状況

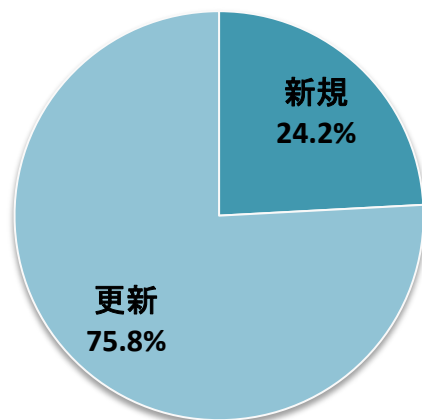


◆H29.11月末のチェックリスト実施状況

【集計】	チェックリスト実施者		
	新規	更新	計
新湊西包括	9	53	62
新湊東包括	6	11	17
小杉・下包括	13	29	42
小杉南包括	8	24	32
大門・大島包括	7	18	25
市外	0	0	0
	43	135	178

新規	更新	計
24.2%	75.8%	100.0%

更新者(H29.3月末～H29.10月末期限者)の申請状況



(2) 総合事業指定事業所サービス利用状況等

平成 29 年 11 月 30 日現在

サービス名		市内事業所	市外事業所	計	給付件数
訪問型サービス	訪問介護相当サービス（現行型）	13	1	14	25
	うちみなし指定事業所	13		13	
	うち市指定事業所	0	1	1	
	訪問型サービスA（緩和型）	7	2	9	64
通所型サービス	通所介護相当サービス（現行型）	30 (874)	3 (75)	33 (949)	271
	うちみなし指定事業所	26		26	
	うち市指定事業所	4	3	7	
	通所型サービスA（緩和型）	12 (69)	6 (53)	18 (122)	48

※1 訪問型サービス、通所型サービスともに、みなし指定事業所は市内事業所のみ掲載

※2 表中（ ）内の数字は利用定員数

(2) 総合事業指定事業所サービス利用状況等

◆訪問型		3月事業	4月事業	5月事業	6月事業	7月事業	8月事業	9月事業	10月事業	11月事業	1~3月審査	計
		4月審査 5月支出	5月審査 6月支出	6月審査 7月支出	7月審査 8月支出	8月審査 9月支出	9月審査 10月支出	10月審査 11月支出	11月審査 12月支出	12月審査 1月支出		
H28	介護予防訪問介護 給付額(円)	2,521,699	2,514,886	2,314,626	2,273,283	2,413,920	2,460,592	2,492,232	2,530,323	2,546,067	7,571,086	29,638,714
	給付件数(件)	145	147	137	135	142	144	146	147	150	440	1,733
H29	介護予防訪問介護 給付額(円)	2,568,104	2,378,011	2,214,236	1,907,840	1,660,033	1,399,148	1,238,114	1,016,616	713,583		
	給付件数(件)		134	129	114	102	85	78	62	46		
	訪問相当 給付額(円)	0	135,482	185,216	259,461	330,877	354,947	398,914	483,270	493,549		
	給付件数(件)		7	10	13	20	15	21	22	25		
	訪問A 給付額(円)	0	52,721	111,257	215,776	361,990	242,885	734,497	590,401	793,409		
	給付件数(件)		4	8	16	27	21	53	46	64		
H29訪問 計 給付額(円)		2,568,104	2,566,214	2,510,709	2,383,077	2,352,900	1,996,980	2,371,525	2,090,287	2,000,541		
給付件数(件)			145	147	143	149	121	152	130	135		
H29-H28 訪問型 給付額(円)		46,405	51,328	196,083	109,794	-61,020	-463,612	-120,707	-440,036	-545,526		
給付件数(件)			-2	10	8	7	-23	6	-17	-15		

11月時点緩和型利用率
71.9%

◆通所型		3月事業	4月事業	5月事業	6月事業	7月事業	8月事業	9月事業	10月事業	11月事業	1~3月審査	計
		4月審査 5月支出	5月審査 6月支出	6月審査 7月支出	7月審査 8月支出	8月審査 9月支出	9月審査 10月支出	10月審査 11月支出	11月審査 12月支出	12月審査 1月支出		
H28	介護予防通所介護 給付額(円)	13,119,012	12,898,391	13,021,649	12,799,001	12,681,699	12,906,470	12,707,523	12,833,889	13,029,003	37,903,686	153,900,323
	給付件数(件)	509	498	503	491	488	492	487	486	497	1,458	5,909
H29	介護予防通所介護 給付額(円)	12,156,138	11,231,812	10,310,122	9,131,865	8,477,941	7,484,619	6,149,261	5,090,816	3,967,600		
	給付件数(件)		428	390	350	324	286	238	195	152		
	通所相当 給付額(円)	16,464	618,627	1,373,583	2,036,551	2,652,635	2,974,012	3,663,512	4,534,595	5,437,168		
	給付件数(件)		35	70	103	131	149	185	225	271		
	通所A 給付額(円)	0	5,922	70,335	162,893	176,871	231,545	375,530	443,929	478,429		
	給付件数(件)		1	7	15	18	23	36	44	48		
H29通所 計 給付額(円)		12,172,602	11,856,361	11,754,040	11,331,309	11,307,447	10,690,176	10,188,303	10,069,340	9,883,197		
給付件数(件)			464	467	468	473	458	459	464	471		
H29-H28 通所型 給付額(円)		-946,410	-1,042,030	-1,267,609	-1,467,692	-1,374,252	-2,216,294	-2,519,220	-2,764,549	-3,145,806		
給付件数(件)			-34	-36	-23	-15	-34	-28	-22	-26		

11月時点緩和型利用率
15.0%

(3) 通所型サービスCの実施状況等について

1 目的

運動器の機能低下がみられる者が、専門職の指導を受けながら短期集中的にトレーニングすることで、生活機能が向上し自立した生活が営めるようになることを目的とする。また、プログラムが終了し介護保険（総合事業）から卒業した後も、自主的に継続できる運動の実施や、スポーツクラブ及び地域で行っている運動教室等への参加を促し、継続した運動習慣が定着することで、機能維持が図られることを目指す。

2 事業実施までの経過

平成29年

9月20日 通所型サービスC説明会
(参加事業所数：20事業所)

10月30日 申請書類等受付締切
(7事業所からの応募)

書類審査

11月16日 選定会
(審査委員：福祉保健部長、福祉保健部次長、
射水市生活支援・介護予防サービス推進協議会委員2名)

平成30年

1月 事業開始

3 選考結果

事業所を公募し、11月16日の選定審査の結果、応募のあった7事業所の中から下記の3事業所が事業受託候補者として選定された。

- ・アルプス介護予防センター姫野 (定員：20名)
- ・山田医院 (定員：12名)
- ・七美ことぶき苑デイサービスセンター (定員：10名)

4 利用実績

- ・アルプス介護予防センター姫野 1月から1名、2月から2名
- ・山田医院 1月から1名、2月から1名
- ・七美ことぶき苑デイサービスセンター 3月から1名 (見込) 計6名

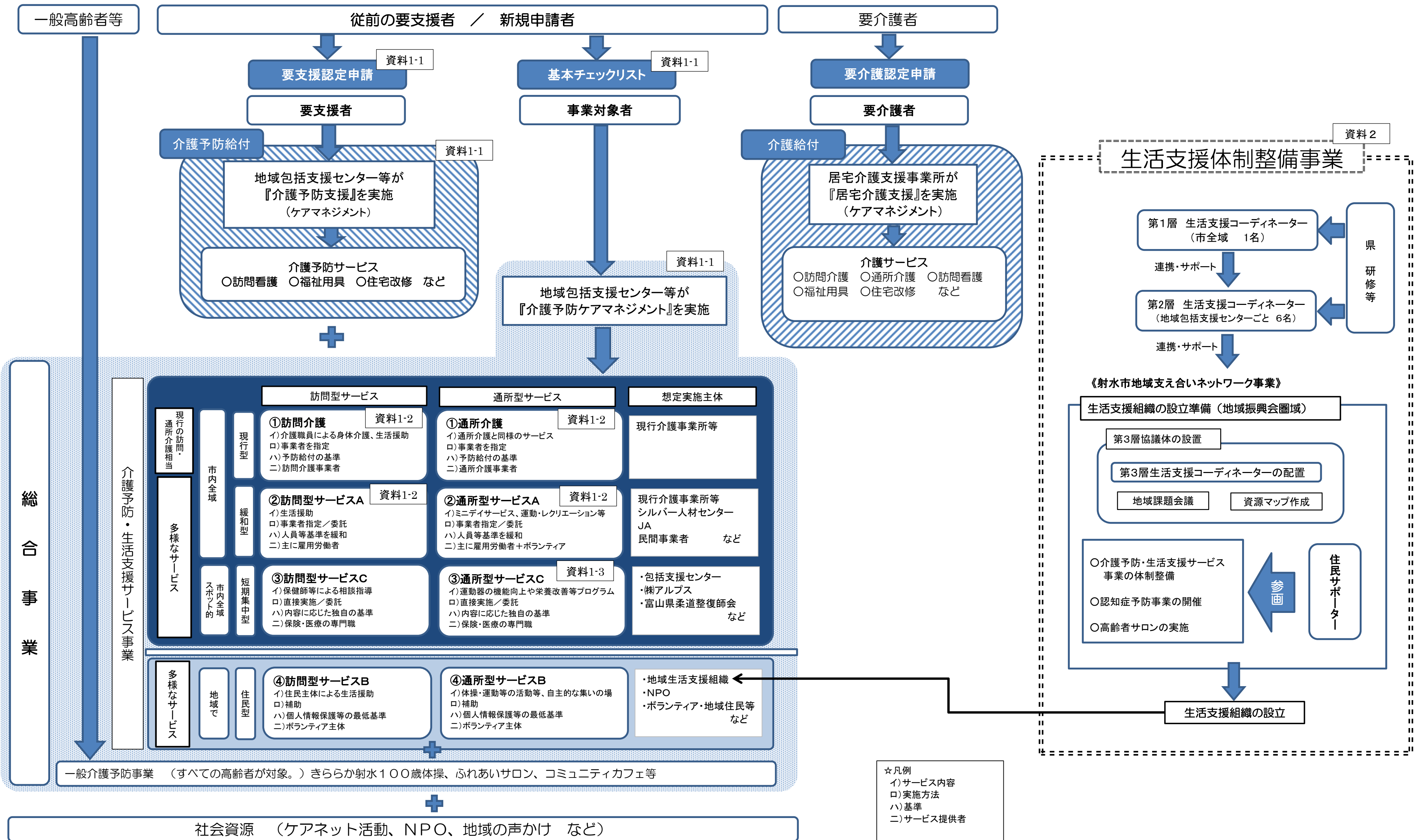
5 周知について

ア 広報いみず 2月号掲載

イ チラシの作成

設置場所：各地域包括支援センター、医療機関(射水市民病院、真生会富山病院)、
通所型サービスC提供事業所

図1 総合事業の実施体制



2 射水市地域支え合いネットワーク事業の進捗状況等について

1 概要

高齢者等が地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援するため、地域の支え合い体制の整備、住民主体の多様なサービスの創出等を実施する団体の設立準備等を行う、射水市地域支え合いネットワーク事業を平成29年4月から本格実施した。

(1) 事業実施団体

(平成30年1月現在)

	地域振興会	地区社会福祉協議会
実施地域 (9 か所)	三ヶ地域振興会 戸破地域振興会 南太閤山地域振興会 浅井報徳地域振興会 大島地域振興会 下地区まちづくり地域振興会 金山地域振興会	庄西地区社会福祉協議会 七美地区社会福祉協議会

(平成28年度射水市地域支え合いネットワークモデル事業実施地域：

庄西地域、七美地域、三ヶ地域、南太閤山地域、大島地域、下地域)

(2) 各地域進捗状況等

	1		2		3		4	
実施団体	庄西地区社会福祉協議会		七美地区社会福祉協議会		三ヶ地域振興会		南太閤山地域振興会	
申請月日	平成28年10月3日		平成28年10月11日		平成28年10月11日		平成28年10月31日	
コーディネーター配置数	1名		3名		1名		2名	
地域課題会議実施状況	1回(41名)		1回(27名)		2回(70名)		1回(30名)	
資源マップ作成状況	作成		作成		作成		作成	
支え合い活動	開始時期	1月7日	4月14日	11月4日	5月26日	4月18日		
	頻度	毎週土曜	毎週金曜	毎週金曜	毎週金曜	毎週火曜		
	開催場所	庄西コミュニティセンター	中伏木公民館	七美コミュニティセンター	さんがふれあい館	南太閤山コミュニティセンター		
	参加費用	無料	無料	200円	100円(喫茶)	200円		
	取組み内容	100歳体操、茶話会		集いの場	集いの場	集いの場		

	5		6		7		8		9	
実施団体	大島地域振興会		下地区まちづくり地域振興会		浅井報徳地域振興会		戸破地域振興会		金山地域振興会	
申請月日	平成28年10月31日		平成29年2月22日		平成29年4月24日		平成29年6月12日		平成29年12月15日	
コーディネーター配置数	4名		2名		4名		1名			
地域課題会議実施状況	1回(21名)		2回(38名)		2回		2回			
資源マップ作成状況	作成		作成		作成		作成予定			
支え合い活動	開始時期	4月26日	5月16日	集いの場を5カ所で開催		平成30年4月26日 開館予定	平成30年4月10日 開始予定	2月23日 説明会予定		
	頻度	毎週水曜	毎週火曜			集いの場:浅井ふれあい館(浅井コミュニティセンター)	集いの場:ひばりにこここカフェ(戸破コミュニティセンター)	3月 地域課題会議開催予定		
	開催場所	小林	小島1区							
	参加費用	無料	無料							
	取組み内容	100歳体操								

(3) 浅井地域、戸破地域の活動

浅井：浅井ささえあいを考える会の開催（第1回：6月2日、第2回：7月21日、
第3回：8月25日、第4回：11月24日）
アンケート調査の実施（10月22日）

戸破：地域課題会議の開催（第1回：9月29日、第2回：11月10日、報告会：12月6日）

(4) 事業実施地区以外の活動（中太閤山地域、作道地域）

中太閤山：地域課題会議の開催（第1回：2月6日、第2回：2月27日予定）

作道：地域課題会議の開催（第1回：2月14日）

(5) 第2層協議体について

地域支え合いネットワーク事業の成果や課題を他地区と情報共有及び意見交換し、広域的な「つながり」づくりを目的に第2層協議体（「みんなでつなげる地域支えあい会議」）を地域包括支援センター圏域ごとに立ち上げる。

（地域包括支援センター圏域）

新湊西：庄西、塚原、作道、新湊

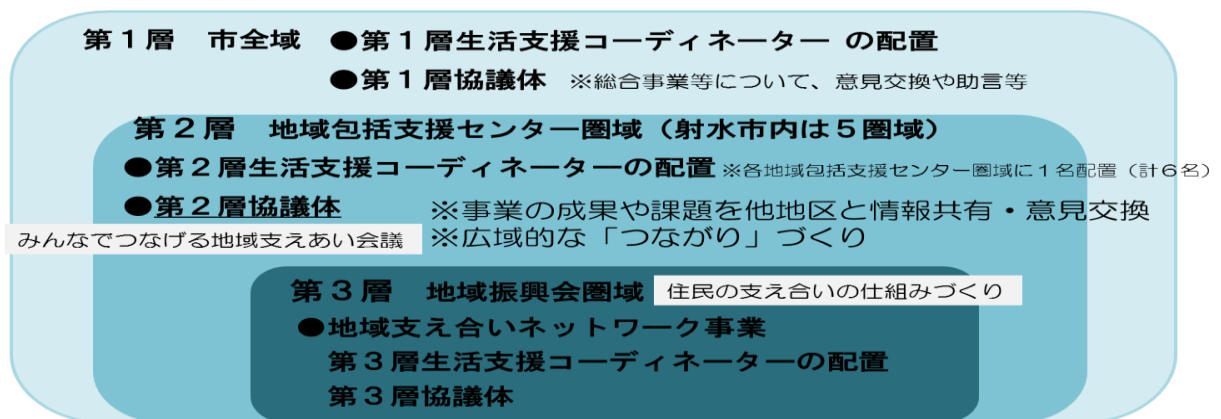
新湊東：放生津、片口、堀岡、海老江、七美、本江

小杉・下：三ヶ、戸破、大江、下

小杉南：橋下条、金山、黒河、池多、太閤山、中太閤山、南太閤山

大門・大島：浅井、櫛田、水戸田、二口、大門、大島

射水市の第1層、第2層、第3層について



2 講演会・研修会

(1) 平成29年度

第1回 住民サポーター講演会

- ア 平成29年7月27日(木)午後1時30分から午後2時35分まで
- イ 射水市役所庁舎 305、306会議室(射水市新開発410番地1)
- ウ 講師 実家の茶の間・紫竹 代表 河田 瑠子 氏
- エ **【1部：住民サポーター講演会】**
講演「支え合いの仕組みづくりについて」
- オ 参加人数 90人

第2回 住民サポーター講演会

- ア 平成29年10月16日(月)午後1時30分から午後3時30分まで
- イ 射水市役所庁舎 302、303、304会議室(射水市新開発410番地1)
- ウ 講師 公益財団法人さわやか福祉財団 高橋 望 氏
- エ 講演「助け合い・支え合いの意義について」、支え合いネットワークモデル事業活動紹介
- オ 参加人数 106人

住民サポーター研修会

- ア 平成30年1月30日(火)午前9時00分から午後2時10分まで
- イ 射水市役所庁舎 201、202会議室(射水市新開発410番地1)
- ウ 地域福祉課、第1層及び第2層生活支援コーディネーター、外部講師
- エ 講義：総合事業のめざすもの、コミュニケーション技法、高齢期を理解しよう、認知症の方への接し方、活動のポイント
- オ 参加人数 95人

第3層生活支援コーディネーター研修会

- ア 平成29年7月27日(木)午後2時45分から午後4時00分まで
- イ 射水市役所庁舎 305、306会議室(射水市新開発410番地1)
- ウ 講師 実家の茶の間・紫竹 代表 河田 瑠子 氏
- エ **【2部：第3層生活支援コーディネーター研修会】**
講義：生活支援コーディネーターの機能と役割について
情報交換(支え合いの仕組みづくりについての助言指導)
- オ 参加人数 16人

3 普及・啓発

射水市地域支え合いネットワークモデル事業活動事例集の作成

平成28年度に実施したモデル事業の取り組みについて、実施地区である6地区(庄西地区、七美地区、三ヶ地区、南太閤山地区、大島地区、下地区)の活動事例を紹介する冊子を作成し、地域振興会連合会理事会や住民サポーター講演会等において、配付を行った。

4 今後について

住民サポーター講演会等の開催や第2層協議体の立ち上げにより、平成30年度中に15地区において、事業の実施を目標とする。

3 人材育成の取組みについて

1 概要

団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることができる地域包括ケアシステムの構築に向け、多様な主体による多様なサービスを提供するための人材の育成を図るもの。

2 講演会・研修会

(1) 住民サポーター講演会【継続】

射水市地域支え合いネットワーク事業の普及啓発や地域住民の活動意欲を醸成するため、平成28年度、平成29年度は、市内全域を対象とした講演会の開催を行った。

平成30年度については、地域包括支援センター圏域ごとの講演会の開催を検討する。

【地域包括支援センター圏域】

新湊西 : 庄西、塚原、作道、新湊

新湊東 : 放生津、片口、堀岡、海老江、七美、本江

小杉・下 : 三ヶ、戸破、大江、下

小杉・南 : 橋下条、金山、黒河、池多、太閤山、中太閤山、南太閤山

大門・大島 : 浅井、櫛田、水戸田、二口、大門、大島

(2) 住民サポーター研修会【継続】

地域の支え合い活動に参加される人等を対象とした研修会を平成30年度以降も引き続き、開催していく。また、平成29年度からは、射水市地域支え合いネットワーク事業実施地区以外からの参加も募り、機会の確保に努めている。

【講義内容】

●総合事業のめざすもの

介護保険制度における総合事業の意義、介護予防と自立支援、高齢者の生活支援

●コミュニケーション技法

高齢者の心理、コミュニケーション

●高齢期を理解しよう

加齢による身体の変化、転倒骨折、脱水、熱中症、フレイル等

●認知症の方への接し方

認知症の理解と接し方のポイント

●活動のポイント

環境整備、マナー、感染症予防、事故防止、緊急時の対応、守秘義務

(3) 第3層生活支援コーディネーター研修会【継続】

第3層生活支援コーディネーター（地域の支え合い推進員）を対象に、地域の支え合い活動の推進に資する研修を平成30年度も引き続き実施していく。

(4) 介護予防・生活支援サービス従事者研修【新規】

介護予防・日常生活支援総合事業の介護予防・生活支援サービスのうち、緩和型サービス（訪問型サービスA）の従事者を養成し、介護人材の確保を図る。

4 スケジュール表(案)

実施月	生活支援体制整備事業	事業所対応
平成 30 年		
1 月 30 日	○住民サポーター研修会	○通所型サービス C (短期集中型サービス) 開始 (1 月～)
		(10 月～12 月)
2 月 19 日	○平成 29 年度第 2 回射水市生活支援・介護予防サービス推進協議会	○みなし指定事業所にかかる指定の案内及び申請受付 1 月～3 月
随時	○各地域振興会との打ち合わせ	○みなし指定事業所の指定にかかる審査及び決定通知
8 月	○平成 30 年度第 1 回射水市生活支援・介護予防サービス推進協議会	
(平成 30 年度)	○住民サポーター講演会 ○住民サポーター研修会 ○第 3 層生活支援コーディネーター研修会	○介護予防・生活支援サービス従事者研修
平成 31 年		
2 月	○平成 30 年度第 2 回射水市生活支援・介護予防サービス推進協議会	